

悠游たより 心游たより

第250号
令和5年

10月

発行 新居浜生涯学習大学

〒792-0023

新居浜市繁本町 8-65

電話・FAX(0897) 33-2991

メール n-daigaku@city.niihama.lg.jp



公民館に新しい風が吹いている

～生命を守る公民館・子ども達が未来をつくる公民館～

市内には、18の公民館(内2館は別の名前)があります。地域の社会教育の拠点として、人づくり、つながりづくり、地域づくりを担っています。生涯学習センターも昭和の頃は中央公民館として活動していたので、同じルーツの施設です。平成になって生涯学習が提唱され、公民館もグループ・サークル活動など個人の学びに重点が移りましたが、令和になり、新型コロナ禍を経て、新しい公民館像を模索しているところです。そんな公民館が取り組むまちづくりについて学ぶのが今回の講座です。

初回は、口屋跡記念公民館の岡野 弥生館長に、現在の公民館活動について語っていただきました。「口屋」は別子銅山から産出された銅の積出港があった場所で、今も往時を偲ぼせる老松が佇んでいます。現在、口屋跡記念公民館では、住民が主体的に地域づくりを担う、住民自治を目指す新しい活動に名乗りを上げて取り組んでいます。住民へのアンケートや対話を通じてまちづくりの方向性を定め、防災意識を高めて生命を守ることと子ども達を地域づくりの主人公にする活動を二本柱にして活動しています。

この公民館がある宮西校区は昭和通りを中心に栄えた地域ですが、現在は高齢化が進み、空き家も目立ち、自治会の加入率は3分の1を割り込もうとしています。大災害が発生した際には、共助の仕組みが求められますが、それを成り立たせる土台が危ういということで、新しい防災活動を通じて人のつながりを再構築しようと試みているそうです。そのキーワードは「楽しさ」です。防災というと、ともしれば真剣さが優先されますが、それ以前に、まずはみんなが参加しやすい条件を整えていくことを再優先しているそうです。

もう一点は、中学生をはじめとする子ども達を地域に表舞台に立たせる活動です。芸能祭(Autumn Festival in くちや)の企画・運営を、北中学校の生徒たちが担っているそうです。ポスターは中学生が描いたイラスト入り、当日の運営は子ども達が甲斐甲斐しく動き、地域の大人たちを巻き込んでくれたそうです。きっとこの体験は子ども達の心にずっと記憶として残り、ここで蒔かれたタネが大人になった時に芽を出し、花を咲かせるに違いないと感じました。

そして、この公民館には子ども達の秘密基地があります。「ひまわり組」という事務所の横の部屋が子ども達専用の居場所になっています。子ども達の意見で利用しやすいように装飾され、自分達が選んだ本が並んでいます。放課後や夏休みに子ども達が集い、宿題をやったり、読書したり、文化祭の作戦会議も予定しているそうです。公民館職員は基本的に管理しません。困った時には相談に乗るといった緩い良い加減のルールをつくっています。家庭や学校のようなタテの関係ではなく、異年齢の人たちとのナナメの関係の下で子ども達は間違いなく成長しています。子ども達のこれからの、さらなる活躍を期待しています。

この講座ではこの後、松山市の久米公民館、地域シンボルの垣生山を核に地域の人をつないでいる垣生公民館の事例を学び、最終回に東京大学の牧野篤先生からこれからの社会教育の方向性について語ってもらう予定です。聴講可能なので、時間の許す方はご参加ください。皆さんが生涯学習大学で学んだ成果を還元する場所の一つが公民館なのかもしれません。ぜひ、地元の公民館にも足を運んでみて下さい。



新居浜再発見「ワクリエ新居浜見学」



9月5日（火）に講座「新居浜再発見」で、ワクリエ新居浜見学を行いました。

「新居浜再発見」は、あるのは知っているけれど行ったことがない、行ったことはあるけれど詳しくは知らない場所を実際に見学する講座です。ワクリエ新居浜は、平成29年度末に廃校となった旧若宮小学校を活用した生涯活躍のまち拠点施設です。



まず、若宮小学校の歴史やワクリエ新居浜とはどのような施設なのか、行っているイベントや活動についてのお話を、若宮小学校の卒業生でもある伊藤 稔 統括マネージャーからお聞きしました。

次に、伊藤さんの説明を聞きながら施設見学をしました。先ほどのお話にあった防音室「スタジオ奏」も見学しました。

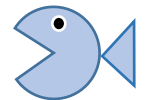
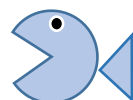
機材を持ち込めばカラオケもできたり、ピアノ、ドラムセットがある部屋もありました。レンタルオフィスは満室で、新居浜市を盛り上げる企業が入居しています。木育広場「木音（ころん）」は、東京おもちゃ美術館とコラボした木のおもちゃで、0～4歳未満の子供と保護者が遊べる部屋です。普段は対象年齢の子供や孫がいない大人は入れないのですが、木の良い香りや落ち着いた雰囲気を楽しめました。



鵜は一羽で70匹の魚を食べます。



ワクリエのプールで魚の養殖を担当している白石 悠 さんから、夏の水族館の魚の水の管理や世話のこと、情報通信技術も活用した魚の養殖の技術や設備、避けては通れないエサなどのコスト、それから、街中であっても自然を相手にすることの難しさなどについてお話いただきました。実際に経験した方にしかわからないお話ばかりで皆聞き入っていました。



事業部マネージャーの植松 可奈美 さんからワクリエの事業についてのお話を聞きました。出会いや学びをテーマにしたものもあり、経営について学び資格を取るセミナーや、外国人も地域の人たちも参加する運動会などもあり、新たな出会いや交流、人と人とのつながりを生み出す場でもありました。

みなさんもぜひ、ワクリエ新居浜を利用してみてはいかがでしょうか。



「若宮小学校とワクリエ新居浜」

ワクリエ新居浜統括マネージャー

伊藤 稔

No.31

私の生涯学習

若宮小学校に入学したのが、昭和41年4月1日。卒業したのが、昭和47年3月31日。昭和27年9月14日に開校してから20周年記念のときでした。記念にとグラウンドに出て人文字で並んで航空写真を撮影した写真が、今も北棟1階の若宮ヒストリー廊下に飾られています。また、当時は、人類初の月面着陸したアポロ11号の生中継を校長先生とクラスメイトと一緒に見たことが一生の思い出として甦ってきます。あれから半世紀の年月が流れ、周辺には、新居浜リーガロイヤルホテル・イオンモール新居浜・住友鉱山・住友重機アパート・洋服の青山・ユニクロ・住友別子病院などが、立ち並び街の賑わいを見せています。平成30年に閉校してからその知らせを聞いた時には、すごく悲しく寂しくなりました。「別子のふもと新居浜市 文化の花の咲きかおる 古き宮居の誇りとて その名もゆかし 若宮校」この校歌が今も歌えるのは、当時合唱部で指導いただいた亡き恩師の篠原先生でした。古くなった防災用体育館も亡き父親がPTA会長時代に新居浜市にこの学校だけが体育館がなくて、5年間新居浜市に陳情に行っようやく建設されたものでした。

定年退職をして、新居浜市に帰省したときに再生リニューアルオープンのことを聞き是非運営させていただきたい気持ちになり運営責任者として3年間が経ちました。令和3年6月1日オープンして、コロナ感染対策との闘いの中、少しずつ事業を拡げていきました。簡単に言えば、4世代型がつながる施設として、人の輪、みんなの和、クリエイティブ、ワークまたは、わくわく、リエゾン・人の繋がりの相乗効果を表しており、新しい施設における取組が、人との繋がりと「わくわく」する感情を創造し、すべての利用者が、楽しみながら充実した人生を送るための拠点となることを願うものです。事業としては、木育ひろば 木育ころんは、東京おもちゃ美術館セレクトした「木のおもちゃ」がたくさんあり赤ちゃんから3歳くらいまでの子どもと保護者が楽しめます。人口芝を敷き詰めたわくわく広場は、音楽祭やジャズコンサート、フラダンスなどステージ完備の舞台上でいろいろな文化芸術の発表ができます。コワーキングルームは、仕事を持ち働く人がシェアできる場所です。リカレントルームは、松山大学・愛媛大学と連携リモート講座・起業塾や薬学知識講座などが学べます。また、旧若宮小学校の歴史や地域を紹介するアーカイブエリアや地域住民との活動交流拠点の地域活動支援室もあります。プールは、魚養殖事業をしています。いろいろな使用用途ができます。今後も新居浜市の交流拠点として生涯活躍のまち拠点施設としてご利用していただけたら幸いです。皆様のご利用をお待ち申し上げます。





講座カレンダー



予定のご確認を...

※警報や災害・講師の都合などで日程を変更することがあります。

日	曜	時間	聴	講座名	回	テーマ	会場
1	水	10:00	◎	新・雑談しま専科	6	認知症について学ぶ	生涯学習センター研修室
		13:30		今日から始める介護予防	5	「今の暮らしを続けたい」	生涯学習センター研修室
2	木	9:00		はじめての別子銅山	5	東平探訪	東平
2	木	10:00		四季の別子山を味わう(変更)	3	秋の実りを楽しむ	現地
4	土	9:30	◎	SDGs 地球環境問題	6	持続可能なまちづくり	生涯学習センター研修室
6	月	10:00	◎	しょうがいしゃと一緒に	4	共につくる明日への学び	生涯学習センター研修室
7	火	10:00		学んで マナビィ	—	和紙のランプシェード作り	生涯学習センター研修室
8	水	10:00	◎	懐かしの心の唄講座	5	懐かしい歌を唄う	文セン別館中ホール
		14:00	◎	人生百年医学講座	5	心臓リハビリテーション	文セン別館中ホール
9	木	10:00		学んで マナビィ	—	生ごみからたい肥を作る	生涯学習センター研修室
		13:30		源氏物語の世界	3	源氏物語の各帖のお話	文セン別館視聴覚教室
10	金	9:00		市外文化財見聞録A	—	河岸段丘に広がる文化財他	現地
11	土	13:30		日本文学講座	5	別子の俳句を味わう	生涯学習センター研修室
13	月	9:30	◎	人間学講座	6	唯識三十頌を読む	生涯学習センター研修室
14	火	10:00		科学博物館講座	6	プラネタリウム 100 周年	科学博物館第1 研修室
		13:30		大人の日本史★追加	2	聖徳太子の実像に迫る	生涯学習センター研修室
15	水	9:30		自然探訪	4	町の中の自然	現地
		13:30	◎	公民館まちづくり	3	地域の誇りを磨く公民館	垣生山
16	木	9:00		はじめての別子銅山	6	水力発電所と端出場探訪	端出場
		13:30		学んで マナビィ	—	つまみ細工でブローチA	生涯学習センター研修室
		15:00		学んで マナビィ	—	つまみ細工でブローチB	生涯学習センター研修室
18	土	9:30		スマホ動画講座★B班	4	まとめ	生涯学習センター研修室
		9:30	◎	高専市民講座	6	軽くて強いチタンって？	新居浜高専視聴覚教室
20	月	9:30		市内文化財見聞録★追加	1	藩政時代遺跡から群集墳へ	現地
21	火	10:00		新居浜再発見	3	広瀬歴史記念館・広瀬邸	広瀬歴史記念館
22	水	10:00		学んで マナビィ	—	臨床美術	生涯学習センター研修室
25	土	13:30		絵手紙を楽しもう	6	冬のたよりをかこう	生涯学習センター研修室
28	火	9:30	◎	へんろと郷土	5	中司茂兵衛の人生	文セン別館視聴覚教室
		13:30		大人の日本史講座	3	平安から鎌倉へ	文セン別館視聴覚教室
29	水	13:30		別子銅山に学ぼうⅢ	5	絵図から見る別子銅山の流れ	文セン別館視聴覚教室
30	木	9:00		野鳥観察初級	3	池田池探鳥会	池田池公園
		13:30	◎	新・読書のすゝめ	3	あなたが受け継いだ 1 冊	生涯学習センター研修室

※◎がついている講座は聴講可能講座です。

11月18日(土)に予定していた「対話が創る新しい世界」東南アジアフェアは12/10(日)へ延期になりました。

編集後記：ワクリエ新居浜の「若宮食堂」(若宮小学校旧給食室)は日替わり定食や麺類、お菓子、手作りパンなどを買って食べるすることができます。中華そばとチキン南蛮定食を食べました。チキン南蛮はお肉が大きくて、高知のいも天を彷彿とさせる、なめらかでサクッとした食感の衣が印象に残りました。ラーメンは、肉の脂が入っていてもしつこくないので食べやすく、澄んでいるスープに太過ぎない麺で、おいしかったです！